

【標準様式・帳票 共通項目】

項番	共通項目	表示形式	注意事項
1	本人氏名型	(日本人) 氏 + △ + 名 + △ (カナ氏 + △ + カナ名) (外国人) 英字氏名 + △ + 漢字氏名	・ (日本人) カナ氏名は、かな氏名に関する本人確認実施済みの場合に括弧を含め記載する ・ カナを記載する欄が別枠となっている場合は、氏名とカナを分けて記載する ・ (外国人) 漢字氏名は英字氏名と区別がつくように、間に全角スペースをいれること
2	住所型	都道府県 + 市区郡町村名 + 町字 + 番地号 + △ + 方書	・ 方書は地番との区別がつくように間に全角スペースを入れること
3	日付型	(和暦) 元号 9 年 9 月 9 日 (西暦) 1 9 9 9 年 9 月 9 日	・ (和暦) 元年は「1年」とせず、「元年」とすること。 ・ (共通) 年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと
4	宛名氏名型	氏名 + △様	外国人の場合、通称、漢字氏名、英字氏名の順に登録があるものを優先して氏名とする
5	宛名住所型	都道府県名 + 市区郡町村名 + 町字 + 番地号 + △ + 方書 + △ + 宛名補記	宛名補記は郵便物が確実に届くように補記する情報 例) ○○様方
6	生年月日型	(日本人) (和暦) 元号 9 年 9 月 9 日 (外国人) (西暦) 1 9 9 9 年 9 月 9 日	・ (外国人) 西暦で記載すること

(その他補足事項)

- ・ 「自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする」とある項目のうち、非表示とした印字項目は項目名ごと非表示する。

記載諸元 【06_就学援助費認定通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰返し）	折り返し	型	桁数/行※1	文字フォント	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ（ポイント）※2	その他編集条件
1	就学援助費認定通知書	送付先	学校コード（文科省指定）（指定都市の実装においては、自治体で任意に設定する自治体学校コードのいずれか）を記載	1	無	全角/半角	27	IPAmj明朝	－	左	－	12	封筒レイアウトを参照
			申請番号（認定番号・否認定番号と共通する番号）を記載										
			就学世帯出力の際は申請者単位の付番、個人出力を前提とする場合は児童生徒ごとに付番で想定し、複数の付番は想定しない	1	無	全角/半角	10	IPAmj明朝	－	左	－	12	
			郵便番号（「999-9999」形式）を記載	1	無	全角	8	IPAmj明朝	－	左	－	12	
			申請者の住所を記載	3	有	宛名住所型	17/3	IPAmj明朝	－	左	○	12	
			申請者名を記載 振り仮名（フリガナ）を出力しない	1	無	宛名氏名型	15	IPAmj明朝	－	左	○	12	
			カスタマバーコードを付す 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	－	－	バーコード	－	－	－	左	－	－	
2		文書番号	文書番号を記載（自治体によって設定する想定）	1	無	全角/半角	22	IPAmj明朝	－	右	－	11	
3		送付年月日	送付年月日を記載	1	無	日付型	17	IPAmj明朝	和暦	右	－	11	
4		処分庁名（通知者名）	処分庁名を公印に重ならないよう記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	右	－	12	
			マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする										
			通知者名を公印欄に寄せ、公印に重ならないよう記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	右	－	12	
5		公印	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする										
			処分庁名（通知者名）の右横に重ならないように印字する	－	－	イメージ	－	－	－	－	－	－	
6		通知書タイトル	公印を省略する場合は、処分庁名（通知者名）の後に「（公印省略）」を印字する	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	中央	－	8	
			（和暦）「元号＋○○年度」の形式で記載	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	中央	－	18	
7		通知書本文	「就学援助費認定通知書」と記載（マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする）	1	無	全角	27	IPAmj明朝	－	中央	－	18	
			新入学用通知に差替え可能とする（タイトル、フォントサイズを可変とする）										
8		学校	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	有	全角	40/4	IPAmj明朝	－	左	－	14	
9		学年	新入学用通知に差替え可能とする										
			表形式で記載	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	左	○	11	
10		児童生徒名	表形式で、「○年生」と記載	1	無	全角	4	IPAmj明朝	－	左	－	11	
			就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする										
11		認定日	表形式で、日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載	1	無	本人氏名型	30	IPAmj明朝	－	左	○	11	
			本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力しない										
12		認定区分	就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする										
			※6名以上は改頁とする										
11		認定日	自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	日付型	17	IPAmj明朝	和暦	左	－	12	
12		認定区分	自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	左	－	12	

記載諸元 【06_就学援助費認定通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰返し）	折り返し	型	桁数/行※1	文字フォント	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ（ポイント）※2	その他編集条件
13		認定期間	自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする ※「新入学児童生徒学用品費」通知の場合には非表示とする	1	無	日付型	25	IPAmj明朝	和暦	左	－	11	
14		認定理由	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	無	全角	43	IPAmj明朝	－	左	－	11	
15		支給方法	支給方法を記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	左	－	11	
16		口座情報	金融機関名、支店名、口座種別、口座番号、口座名義人を記載 自治体ごとに印字項目単位での表示/非表示またはマスキングを選択可能とする ※学校支払のみや充当等により保護者支払額が無い場合、現金払い場合は印字項目のNo.19～23までの口座情報は表示しない	3	無	全角/半角	30/3	IPAmj明朝	－	左	○	11	
17		支給対象費目及び支給予定額	支給対象費目、学年、認定区分、費目別支給予定額、支給予定額（合計）を記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする ※「新入学児童生徒学用品費」通知の場合には該当費目のみ記載 ※費目別支給予定額は児童情報の学校・学年情報より計算した額を記載し、支給対象となる費目のみ表示する ※支給予定額（合計）は支給額の決まっている項目のみの合計とし、不要の場合は削除可能とする ※実費表記の場合、備考欄にその旨を記載する想定 ※アスタリスク(*)のついた項目は実費支給のため、上限額を示す。上限額がない場合などは「実費」や「現物」などと表記する。	－	無	全角/半角	－	IPAmj明朝	－	左	－	11	
18		備考	自治体ごとに任意の文言を設定する	1	有	全角	50/8	IPAmj明朝	－	左	－	11	
19		連絡先	機関名・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレスを記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする なお、非表示とした印字項目は項目名ごと非表示とする 指定都市の実装においては、個人単位で出力する場合、任意の文言または児童生徒の学校情報を選択可能	1	無	全角/半角	20/5	IPAmj明朝	－	左	－	11	

※1：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

※2：プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近いフォントサイズであれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※3	最低余白（下）※3	最低余白（左）※3	最低余白（右）※3	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	処分庁名（通知者名）	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学援助費認定通知書	A 4	縦	11	5	13	5	5	－	有	有	有	有	無	就学世帯（学校別）/ 個人（児童生徒）	規定しない	無	－

※3：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

記載諸元 【07_就学援助費否認定通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※1	文字フォント	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ（ポイント）※2	その他編集条件
1	就学援助費否認定通知書	送付先	学校コード（文科省指定）（指定都市の実装においては、自治体で任意に設定する自治体学校コードのいずれか）を記載	1	無	全角/半角	27	IPAmj明朝	－	左	－	12	封筒レイアウトを参照
			申請番号（認定番号・否認定番号と共通する番号）を記載 就学世帯出力の際は申請者単位の付番、個人出力を前提とする場合は児童生徒ごとに付番で想定し、複数の付番は想定しない	1	無	全角/半角	10	IPAmj明朝	－	左	－	12	
			郵便番号（「999-9999」形式）を記載	1	無	全角	8	IPAmj明朝	－	左	－	12	
			申請者の住所を記載	3	有	宛名住所型	17/3	IPAmj明朝	－	左	○	12	
			申請者名を記載 振り仮名（フリガナ）を出力しない	1	無	宛名氏名型	15	IPAmj明朝	－	左	○	12	
			カスタマバーコードを付す 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	－	－	バーコード	－	－	－	左	－	－	
2		文書番号	文書番号を記載（自治体によって設定する想定）	1	無	全角/半角	22	IPAmj明朝	－	右	－	11	
3		送付年月日	送付年月日を記載	1	無	日付型	17	IPAmj明朝	和暦	右	－	11	
4		処分庁名（通知者名）	処分庁名を公印に重ならないよう記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	右	－	12	
			通知者名を公印欄に寄せ、公印に重ならないよう記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	右	－	12	
5		公印	処分庁名（通知者名）の右横に重ならないように印字する	－	－	イメージ	－	－	－	－	－	－	
			公印を省略する場合は、処分庁名（通知者名）の後に「（公印省略）」を印字する	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	中央	－	8	
6		通知書タイトル	（和暦）「元号＋○○年度」の形式で記載	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	中央	－	18	
			「就学援助費否認定通知書」と記載（マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする） 新入学用通知に差替え可能とする	1	無	全角	27	IPAmj明朝	－	中央	－	18	
7		通知書本文	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする 新入学用通知に差替え可能とする	1	有	全角	40/4	IPAmj明朝	－	左	－	14	
8		学校	表形式で記載 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	左	○	11	
9		学年	表形式で、「○年生」と記載 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする	1	無	全角	4	IPAmj明朝	－	左	－	11	
10		認定区分	表形式で、「要保護」「準要保護」のように記載し、文言の表現はマスター設定により、自治体ごとに変更可能とする 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	左	－	11	

記載諸元 【07_就学援助費否認定通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※1	文字フォント	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ（ポイント）※2	その他編集条件
11		児童生徒名	表形式で、日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力しない 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする	1	無	本人氏名型	30	IPAmj明朝	－	左	○	11	
12		否認定日	否認定の判定日を記載 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	日付型	17	IPAmj明朝	和暦	左	－	11	
13		否認定期間	否認定の判定期間を記載 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	日付型	25	IPAmj明朝	和暦	左	－	11	
14		否認定理由	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	無	全角	43	IPAmj明朝	－	左	－	11	
15		世帯所得額	自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	左	－	11	
16		認定基準額	自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	左	－	11	
17		所得超過額	自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	左	－	11	
18		備考	自治体ごとに任意の文言を設定する	1	有	全角	45/8	IPAmj明朝	－	左	－	11	
19		教示文	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	有	全角	50/12	IPAmj明朝	－	左	－	11	
20		連絡先	機関名・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレスを記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする なお、非表示とした印字項目は項目名ごと非表示とする 指定都市の実装においては、個人単位で出力する場合、任意の文言または児童生徒の学校情報を選択可能	5	無	全角/半角	20/5	IPAmj明朝	－	左	－	11	

※1：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

※2：プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近いフォントサイズであれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※3	最低余白（下）※3	最低余白（左）※3	最低余白（右）※3	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	処分庁名（通知者名）	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学援助費否認定通知書	A 4	縦	11	5	13	5	5	－	有	有	有	有	無	就学世帯（学校別） / 個人（児童生徒）	規定しない	無	－

※3：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

記載諸元 【08_就学援助費保留通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※1	文字フォント	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ（ポイント）※2	その他編集条件
1	就学援助費保留通知書	送付先	学校コード（文科省指定）（指定都市の実装においては、自治体で任意に設定する自治体学校コードのいずれか）を記載	1	無	全角/半角	27	IPAmj明朝	－	左	－	12	封筒レイアウトを参照
			申請番号（認定番号・否認定番号と共通する番号）を記載										
			就学世帯出力の際は申請者単位の付番、個人出力を前提とする場合は児童生徒ごとに付番で想定し、複数の付番は想定しない	1	無	全角/半角	10	IPAmj明朝	－	左	－	12	
			郵便番号（「999-9999」形式）を記載	1	無	全角	8	IPAmj明朝	－	左	－	12	
			申請者の住所を記載	3	有	宛名住所型	17/3	IPAmj明朝	－	左	○	12	
			申請者名を記載										
			振り仮名（フリガナ）を出力しない	1	有	宛名氏名型	15	IPAmj明朝	－	左	○	12	
			カスタマバーコードを付す										
			自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	－	－	バーコード	－	－	－	左	－	－	
2		文書番号	文書番号を記載（自治体によって設定する想定）	1	無	全角/半角	22	IPAmj明朝	－	右	－	11	
3		送付年月日	送付年月日を記載	1	無	日付型	17	IPAmj明朝	和暦	右	－	11	
4		処分庁名（通知者名）	処分庁名を公印に重ならないよう記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	右	－	12	
			マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする										
			通知者名を公印欄に寄せ、公印に重ならないよう記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	右	－	12	
			マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする										
5		公印	処分庁名（通知者名）の右横に重ならないように印字する	－	－	イメージ	－	－	－	－	－	－	
			公印を省略する場合は、処分庁名（通知者名）の後に「（公印省略）」を印字する	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	中央	－	8	
6		通知書タイトル	（和暦）「元号＋○○年度」の形式で記載	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	中央	－	18	
			「就学援助費保留通知書」と記載（マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする） 新入学用通知に差替え可能とする	1	無	全角	27	IPAmj明朝	－	中央	－	18	
7		通知書本文	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする 新入学用通知に差替え可能とする	1	有	全角	40/4	IPAmj明朝	－	左	－	14	
8		学校	表形式で学校名を記載 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	左	○	11	
9		学年	表形式で「○年生」と記載 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする	1	無	全角	4	IPAmj明朝	－	左	－	11	
10		認定区分	表形式で、「要保護」「準要保護」のように記載し、文言の表現はマスター設定により、自治体ごとに変更可能とする 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	左	－	11	

記載諸元 【08_就学援助費保留通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※1	文字フォント	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ（ポイント）※2	その他編集条件
11		児童生徒名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力しない 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする ※6名以上は改頁とする	1	無	本人氏名型	30	IPAmj明朝	－	左	○	11	
12		保留日	自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	日付型	17	IPAmj明朝	和暦	左	－	11	
13		保留理由	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	無	全角	43	IPAmj明朝	－	左	－	11	
14		保留期間	自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする 指定都市の実装においては、任意の文言または児童生徒の学校情報を選択可能	1	無	日付型	25	IPAmj明朝	和暦	左	－	11	
15		提出必要書類および手続き	「（必要書類提出対象者の氏名）：（提出必要書類名および手続き）」の形式で記載し、複数名の記載を可能とする 自治体ごとに任意の文言を設定するが、マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする。 ※定型文で対応不可の際は自治体ごとに備考活用や別紙対応を想定する	1	有	全角	42/2	IPAmj明朝	－	左	○	11	
16		提出期限	提出期限を記載	1	無	日付型	17	IPAmj明朝	和暦	左	－	11	
17		提出先	提出先窓口名、住所（郵便番号、住所）、電話番号を記載 標準仕様としては提出先を1つとするが、複数の提出先を印字したい場合、複数頁出力での対応も可とする マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	3	無	全角/半角	43/3	IPAmj明朝	－	左	－	11	
18		備考	自治体ごとに任意の文言を設定する	1	有	全角	45/8	IPAmj明朝	－	左	－	11	
19		教示文	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	有	全角	50/12	IPAmj明朝	－	左	－	11	
20		連絡先	機関名・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレスを記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする なお、非表示とした印字項目は項目名ごと非表示とする 指定都市の実装においては、個人単位で出力する場合、任意の文言または児童生徒の学校情報を選択可能	5	無	全角/半角	20/5	IPAmj明朝	－	左	－	11	

※1：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

※2：プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近いフォントサイズであれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※3	最低余白（下）※3	最低余白（左）※3	最低余白（右）※3	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	処分庁名（通知者名）	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学援助費保留通知書	A 4	縦	11	5	13	5	5	－	有	有	有	有	無	就学世帯（学校別） / 個人（児童生徒）	規定しない	無	－

※3：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

記載諸元 【09_就学援助費認定取消通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※1	文字フォント	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ（ポイント）※2	その他編集条件
1	就学援助費認定取消通知書	送付先	学校コード（文科省指定）（指定都市の実装においては、自治体で任意に設定する自治体学校コードのいずれか）を記載	1	無	全角/半角	27	IPAmj明朝	－	左	－	12	封筒レイアウトを参照
			申請番号（認定番号・否認定番号と共通する番号）を記載 就学世帯出力の際は申請者単位の付番、個人出力を前提とする場合は児童生徒ごとに付番で想定し、複数の付番は想定しない	1	無	全角/半角	10	IPAmj明朝	－	左	－	12	
			郵便番号（「999-9999」形式）を記載	1	無	全角	8	IPAmj明朝	－	左	－	12	
			申請者の住所を記載	3	有	宛名住所型	17/3	IPAmj明朝	－	左	○	12	
			申請者名を記載 振り仮名（フリガナ）を出力しない	1	無	宛名氏名型	15	IPAmj明朝	－	左	○	12	
			カスタマバーコードを付す 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	－	－	バーコード	－	－	－	左	－	－	
2		文書番号	文書番号を記載（自治体によって設定する想定）	1	無	全角/半角	22	IPAmj明朝	－	右	－	11	
3		送付年月日	送付年月日を記載	1	無	日付型	17	IPAmj明朝	和暦	右	－	11	
4		処分庁名（通知者名）	処分庁名を公印に重ならないよう記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	右	－	12	
			通知者名を公印欄に寄せ、公印に重ならないよう記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	右	－	12	
5		公印	処分庁名（通知者名）の右横に重ならないように印字する	－	－	イメージ	－	－	－	－	－	－	
			公印を省略する場合は、処分庁名（通知者名）の後に「（公印省略）」を印字する	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	中央	－	8	
6		通知書タイトル	（和暦）「元号＋〇〇年度」の形式で記載	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	中央	－	18	
			「就学援助費認定取消通知書」と記載（マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする） 新入学用通知に差替え可能とする	1	無	全角	27	IPAmj明朝	－	中央	－	18	
7		通知書本文	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする 新入学用通知に差替え可能とする	1	有	全角	40/4	IPAmj明朝	－	左	－	14	
8		学校	表形式で記載 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	左	○	11	
9		学年	表形式で、「〇年生」と記載 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする	1	無	全角	4	IPAmj明朝	－	左	－	11	
10		認定区分	表形式で、「要保護」「準要保護」のように記載し、文言の表現はマスター設定により、自治体ごとに変更可能とする 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	左	－	11	

記載諸元 【09_就学援助費認定取消通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※1	文字フォント	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ（ポイント）※2	その他編集条件
11		児童生徒名	表形式で、日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力しない 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする ※6名以上は改頁とする	1	無	本人氏名型	30	IPAmj明朝	－	左	○	11	
12		認定取消日	自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	日付型	17	IPAmj明朝	和暦	左	－	11	
13		認定取消理由	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	無	全角	43	IPAmj明朝	－	左	－	11	
14		備考	自治体ごとに任意の文言を設定する	1	有	全角	45/8	IPAmj明朝	－	左	－	11	
15		教示文	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	有	全角	50/12	IPAmj明朝	－	左	－	11	
16		連絡先	機関名・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレスを記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする なお、非表示とした印字項目は項目名ごと非表示とする 指定都市の実装においては、個人単位で出力する場合、任意の文言または児童生徒の学校情報を選択可能	5	無	全角/半角	20/5	IPAmj明朝	－	左	－	11	

※1：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

※2：プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近いフォントサイズであれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※3	最低余白（下）※3	最低余白（左）※3	最低余白（右）※3	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	処分庁名（通知者名）	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学援助費認定取消通知書	A 4	縦	11	5	13	5	5	－	有	有	有	有	無	就学世帯（学校別）/個人（児童生徒）	規定しない	無	－

※3：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

記載諸元 【14_支給通知書(保護者向け)】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※1	文字フォント	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ（ポイント）※2	その他編集条件
1	支給通知書(保護者向け)	送付先	学校コード（文科省指定）（指定都市の実装においては、自治体で任意に設定する自治体学校コードのいずれか）を記載	1	無	全角/半角	27	IPAmj明朝	－	左	－	12	封筒レイアウトを参照
			申請番号（認定番号・否認定番号と共通する番号）を記載 就学世帯出力の際は申請者単位の付番、個人出力を前提とする場合は児童生徒ごとに付番で想定し、複数の付番は想定しない	1	無	全角/半角	10	IPAmj明朝	－	左	－	12	
			郵便番号（「999-9999」形式）を記載	1	無	全角	8	IPAmj明朝	－	左	－	12	
			申請者の住所を記載	3	有	宛名住所型	17/3	IPAmj明朝	－	左	○	12	
			申請者名を記載 振り仮名（フリガナ）を出力しない	1	無	宛名氏名型	15	IPAmj明朝	－	左	○	12	
			カスタマバーコードを付す 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	－	－	バーコード	－	－	－	左	－	－	
2		文書番号	文書番号を記載（自治体によって設定する想定）	1	無	全角/半角	22	IPAmj明朝	－	右	－	11	
3		送付年月日	送付年月日を記載	1	無	日付型	17	IPAmj明朝	和暦	右	－	11	
4		処分庁名（通知者名）	処分庁名を公印に重ならないよう記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	右	－	12	
			通知者名を公印欄に寄せ、公印に重ならないよう記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	右	－	12	
5		公印	処分庁名（通知者名）の右横に重ならないように印字する	－	－	イメージ	－	－	－	－	－	－	
			公印を省略する場合は、処分庁名（通知者名）の後に「（公印省略）」を印字する	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	中央	－	8	
6		通知書タイトル	（和暦）「元号＋○○年度」の形式で記載	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	中央	－	18	
			「就学援助費支給通知書」と記載（マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする）	1	無	全角	27	IPAmj明朝	－	中央	－	24 18	
7		通知書本文	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	有	全角	40/4	IPAmj明朝	－	左	－	14	
8		児童生徒名	表形式で、日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力しない 個人出力の場合には保護者向け・個人出力用を使用 就学世帯出力の場合には保護者向け・世帯出力用を使用※7費目以上、児童5名以上は改頁とする	1	無	本人氏名型	30	IPAmj明朝	－	左	○	11	
9		学校	表形式で記載 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	左	○	11	
10		学年	表形式で、「○年生」と記載 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする	1	無	全角	4	IPAmj明朝	－	左	－	11	
11		認定区分	表形式で、「要保護」「準要保護」のように記載し、文言の表現はマスター設定により、自治体ごとに変更可能とする 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	左	－	11	

記載諸元 【14_支給通知書(保護者向け)】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※1	文字フォント	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ（ポイント）※2	その他編集条件
12		支給費目	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	無	全角	7/2	IPAmj明朝	－	左	－	11	
13		支給対象期間	支給対象となる期間を記載 期間を記載できない場合に対応するため「－」を入力可能とする	1	無	全角/半角	17	IPAmj明朝	和暦	左	－	11	
14		支給金額（費目・期間別）	支給金額を費目・期間別に記載	1	無	半角	10	IPAmj明朝	－	左	－	11	
15		支給合計金額	支給合計金額を記載	1	無	半角	17	IPAmj明朝	－	左	－	11	
16		支給合計内訳	保護者支給額を記載	1	無	半角	17	IPAmj明朝	－	左	－	11	
			その他学校等支給額を記載 ※保護者支給額以外の費用	1	無	半角	17	IPAmj明朝	－	左	－	11	
17		支給年月日	支給年月日を記載	1	無	日付型	13	IPAmj明朝	和暦	左	－	11	
18		受取人(保護者)	受取人の保護者氏名を記載	1	無	全角	13	IPAmj明朝	－	左	○	11	
19		支給方法	支給方法を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	左	－	11	
20		口座情報	金融機関名、支店名、口座種別、口座番号、口座名義人を記載 自治体ごとに印字項目単位でのマスキングを選択可能とする 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする ※学校支払のみや充当等により保護者支払額が無い場合、現金払い場合は印字項目のNo.27～31までの口座情報は表示しない	3	無	全角/半角	30/3	IPAmj明朝	－	左	○	11	
21	備考	自治体ごとに任意の文言を設定する	1	有	全角	50/5	IPAmj明朝	－	左	－	11		
22	連絡先	機関名・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレスを記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする なお、非表示とした印字項目は項目名ごと非表示とする 指定都市の実装においては、個人単位で出力する場合、任意の文言または児童生徒の学校情報を選択可能	5	無	全角/半角	20/5	IPAmj明朝	－	左	－	11		
23	小計	世帯出力を想定して児童生徒ごとの支給額を総じた金額とする。	1	無	半角	10	IPAmj明朝	－	左	－	11		

※1：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

※2：プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近いフォントサイズであれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※3	最低余白（下）※3	最低余白（左）※3	最低余白（右）※3	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	処分庁名（通知者名）	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	支給通知書(保護者向け)	A 4	縦	11	5	13	5	5	－	有	有	有	有	無	就学世帯（学校別） / 個人（児童生徒）	規定しない	無	－

※3：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

記載諸元 【42_就学援助費認定通知書（圧着はがき）】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※1	文字フォント	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ（ポイント）※2	その他編集条件
1	就学援助費認定通知書（圧着はがき）	送付先	学校コード（文科省指定）（指定都市の実装においては、自治体で任意に設定する自治体学校コードのいずれか）を記載	1	無	全角/半角	18	IPAmj明朝	－	左	－	8	
			申請番号（認定番号・否認定番号と共通する番号）を記載 就学世帯出力の際は申請者単位の付番、個人出力を前提とする場合は児童生徒ごとに付番で想定し、複数の付番は想定しない	1	無	全角/半角	10	IPAmj明朝	－	左	－	8	
			郵便番号（「999-9999」形式）を記載	1	無	全角	8	IPAmj明朝	－	左	－	8	
			申請者の住所を記載	3	有	宛名住所型	17/3	IPAmj明朝	－	左	○	8	
			申請者名を記載 振り仮名（フリガナ）を出力しない	1	有	宛名氏名型	12	IPAmj明朝	－	左	○	8	
			カスタマバーコードを付す 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする 個人単位で出力する場合、任意の文言または児童生徒の学校情報を選択可能	－	－	バーコード	－	－	－	左	－	－	
2		文書番号	文書番号を記載（自治体によって設定する想定）	1	無	全角/半角	22	IPAmj明朝	－	右	－	8	
3		送付年月日	送付年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	8	
4		処分庁名（通知者名）	処分庁名を公印に重ならないよう記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	右	－	12	
			通知者名を公印欄に寄せ、公印に重ならないよう記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	右	－	12	
5		公印	処分庁名（通知者名）の右横に重ならないように印字する	－	－	イメージ	－	－	－	－	－	－	
			公印を省略する場合は、処分庁名（通知者名）の後に「（公印省略）」を印字する	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	中央	－	8	
6		通知書タイトル	（和暦）「元号＋○○年度」の形式で記載	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	中央	－	8	
			「就学援助費認定通知書」と記載（マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする） 新入学用通知に差替え可能とする（タイトル、フォントサイズを可変とする）	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	中央	－	11	
7		通知書本文	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする 圧着ハガキ版用の文言を別途設定できるものとする 新入学用通知に差替え可能とする	1	有	全角	35/3	IPAmj明朝	－	左	－	8	
8		学校	表形式で記載 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする	1	無	全角	9	IPAmj明朝	－	左	○	8	
9		学年	表形式で、「○年生」と記載 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする	1	無	全角	4	IPAmj明朝	－	左	－	8	
10		児童生徒名	表形式で、日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力しない 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする ※6名以上はA4版で印字想定とする	1	無	本人氏名型	30	IPAmj明朝	－	左	○	8	

記載諸元 【42_就学援助費認定通知書（圧着はがき）】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰返し）	折り返し	型	桁数/行※1	文字フォント	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ（ポイント）※2	その他編集条件
11		認定日	自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	日付型	17	IPAmj明朝	和暦	左	－	8	
12		認定区分	自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	左	－	8	
13		認定期間	自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする ※「新入学児童生徒学用品費」通知の場合には不要項目	2	無	日付型	25/2	IPAmj明朝	和暦	左	－	8	
14		認定理由	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	2	無	全角	42/2	IPAmj明朝	－	左	－	8	
15		支給方法	支給方法を記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	左	－	8	
16		口座情報	金融機関名、支店名、口座種別、口座番号、口座名義人を記載 自治体ごとに印字項目単位での表示/非表示またはマスキングを選択可能とする ※学校支払のみや充当等により保護者支払額が無い場合、現金払い場合は印字項目のNo.19～23までの口座情報は表示しない	4	無	全角/半角	27/4	IPAmj明朝	－	左	○	8	
17		支給対象費目及び支給予定額	支給対象費目、学年、認定区分、費目別支給予定額、支給予定額（合計）を記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする ※「新入学児童生徒学用品費」通知の場合には該当費目のみ記載 ※費目別支給予定額は児童情報の学校・学年情報より計算した額を記載し、支給対象となる費目のみ表示する ※支給予定額（合計）は支給額の決まっている項目のみの合計とし、不要の場合は削除可能とする ※実費表記の場合、備考欄にその旨を記載する想定 ※アスタリスク(*)のついた項目は実費支給のため、上限額を示す。上限額がない場合などは「実費」や「現物」などと表記する。	1	無	全角/半角	－	IPAmj明朝	－	左	－	8	
18		備考	自治体ごとに任意の文言を設定する	1	有	全角	20/10	IPAmj明朝	－	左	－	8	
19		連絡先	機関名・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレスを記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする なお、非表示とした印字項目は項目名ごと非表示とする 指定都市の実装においては、個人単位で出力する場合、任意の文言または児童生徒の学校情報を選択可能	5	無	全角/半角	20/5	IPAmj明朝	－	左	－	8	

※1：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

※2：プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近いフォントサイズであれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※3	最低余白（下）※3	最低余白（左）※3	最低余白（右）※3	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	処分庁名（通知者名）	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学援助費認定通知書	ハガキ	縦	5	5	5	5	5	－	無	有	有	有	無	就学世帯（学校別）/個人（児童生徒）	規定しない	無	－

※3：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

記載諸元 【43_就学援助費否認定通知書(圧着はがき)】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰返し)	折り返し	型	桁数/行※1	文字フォント	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ(ポイント)※2	その他編集条件
1	就学援助費否認定通知書(圧着はがき)	送付先	学校コード(文科省指定)(指定都市の実装においては、自治体で任意に設定する自治体学校コードのいずれか)を記載	1	無	全角/半角	18	IPAmj明朝	－	左	－	8	
			申請番号(認定番号・否認定番号と共通する番号)を記載 就学世帯出力の際は申請者単位の付番、個人出力を前提とする場合は児童生徒ごとに付番で想定し、複数の付番は想定しない	1	無	全角/半角	10	IPAmj明朝	－	左	－	8	
			郵便番号(「999-9999」形式)を記載	1	無	全角	8	IPAmj明朝	－	左	－	8	
			申請者の住所を記載	3	有	宛名住所型	17/3	IPAmj明朝	－	左	○	8	
			申請者名を記載 振り仮名(フリガナ)を出力しない カスタマバーコードを付す 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	有	宛名氏名型	12	IPAmj明朝	－	左	○	8	
				－	－	バーコード	－	－	－	左	－	－	
2		文書番号	文書番号を記載(自治体によって設定する想定)	1	無	全角/半角	22	IPAmj明朝	－	右	－	8	
3		送付年月日	送付年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	8	
4		処分庁名(通知者名)	処分庁名を公印に重ならないよう記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	右	－	12	
			通知者名を公印欄に寄せ、公印に重ならないよう記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	右	－	12	
5		公印	処分庁名(通知者名)の右横に重ならないように印字する	－	－	イメージ	－	－	－	－	－	－	
			公印を省略する場合は、処分庁名(通知者名)の後に「(公印省略)」を印字する	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	中央	－	8	
6		通知書タイトル	(和暦)「元号+〇〇年度」の形式で記載	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	中央	－	8	
			「就学援助費否認定通知書」と記載(マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする) 新入学用通知に差替え可能とする	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	中央	－	11	
7		通知書本文	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする 圧着ハガキ版用の文言を別途設定できるものとする 新入学用通知に差替え可能とする	1	有	全角	35/3	IPAmj明朝	－	左	－	8	
8		学校	表形式で記載 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする	1	無	全角	9	IPAmj明朝	－	左	○	8	
9		学年	表形式で、「〇年生」と記載 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする	1	無	全角	4	IPAmj明朝	－	左	－	8	
10		認定区分	表形式で、「要保護」「準要保護」のように記載し、文言の表現はマスター設定により、自治体ごとに変更可能とする 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	左	－	8	

記載諸元 【43_就学援助費否認定通知書(圧着はがき)】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰返し)	折り返し	型	桁数/行※1	文字フォント	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ(ポイント)※2	その他編集条件
11		児童生徒名	表形式で、日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力しない 就学世帯ごとの出力に対応して複数名分表示可能とする ※6名以上はA4版で印字想定とする	1	無	本人氏名型	30	IPAmj明朝	－	左	○	8	
12		否認定日	否認定の判定日を記載 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	日付型	17	IPAmj明朝	和暦	左	－	8	
13		否認定期間	否認定の判定期間を記載 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	2	無	日付型	21/2	IPAmj明朝	和暦	左	－	8	
14		否認定理由	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする	1	無	全角	21/2	IPAmj明朝	－	左	－	8	
15		世帯所得額	自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	全角/半角	17	IPAmj明朝	－	左	－	8	
16		認定基準額	自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	全角/半角	17	IPAmj明朝	－	左	－	8	
17		所得超過額	自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	無	全角/半角	17	IPAmj明朝	－	左	－	8	
18		備考	自治体ごとに任意の文言を設定する	1	有	全角	20/10	IPAmj明朝	－	左	－	8	
19		教示文	マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする 自治体ごとに項目の表示/非表示を選択可能とする	1	有	全角	23/20	IPAmj明朝	－	左	－	8	
20		連絡先	機関名・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレスを記載 マスター設定により、自治体ごとに文言は変更可能とする なお、非表示とした印字項目は項目名ごと非表示とする 指定都市の実装においては、個人単位で出力する場合、任意の文言または児童生徒の学校情報を選択可能	5	無	全角/半角	20/5	IPAmj明朝	－	左	－	8	

※1：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

※2：プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近いフォントサイズであれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※3	最低余白(下)※3	最低余白(左)※3	最低余白(右)※3	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	処分庁名(通知者名)	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学援助費否認定通知書	ハガキ	縦	5	5	5	5	5	－	無	有	有	有	無	就学世帯(学校別)/個人(児童生徒)	規定しない	無	－

※3：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。